

平成 29 年度若年者ジョブトレーニング事業 第 6 期生成果発表会へ参加

平成 30 年 1 月 26 日(金)にふそうビルディング 11 階大会議室にて、「平成 29 年度若年者ジョブトレーニング事業第 6 期生成果発表会」がありました。当社で 3 ヶ月間の訓練を受け、日々成長を遂げてきた與儀と仲村の 2 名が参加し、経験で得たことを発表しました。両名とも多少緊張はしつつも、それぞれの思いをしっかりと伝えていました。

《発表内容から一部抜粋》

◆テーマ「日々成長」

私がジョブトレに参加したのは、座学やマナーを学ぶことができ、企業とのマッチングができる事と何より私自身が変わりたいと思い参加しました。

ジョブトレでの 1 ヶ月間は、パソコンやマナーなど色々学びましたが、他の人の仕事に対しての考え方を聞けたのが、私にとって 1 番の収穫でした。

今まで仕事を通して自分自身が成長できているのかがあまり実感できませんでした。ですが OJT 先で毎日、現場に出て、職人さんや建築の方々と会話や段取りをする事でコミュニケーションの大切さを学びました。

あと職人さんが図面どおりに施工されているのか確認する事で早い段階でミス等を見つけ、手直しさせる事で後から作業をする職人さんに迷惑をかけたりしないように心掛け、チェックの重要性を学びました。

こんな私にチャンスをいただき感謝申し上げます。ありがとうございます。〔與儀〕



◆テーマ「学び」

私はジョブトレーニング事業に参加する前は、自分に自信がなく弱いところばかり見て、新しい仕事に挑戦することを躊躇していたのですが、1 ヶ月の講義を受け、自分の強みにも気づくことができ少し自信ができました。

そのこともあり、OJT 先は前職とは違う施工管理という未経験の仕事に挑戦することができました。未経験の仕事ということもあり、知らない事が多く、器具や配管の種類、施工方法、まだまだ覚えることばかりですが、職人さんにとっては関係がなく、何でも聞いてきます。分からない事はばかりなので、メモを取ったり先輩に確認したり、ネットで調べたり職人さんの仕事に影響が出ないよう早く回答する事を心がけています。

ここでコミュニケーションをとらず、工事の段取りを疎かにしてしまうと、職人さんの手が止まり、別業者にも迷惑をかけることもあります。そのような事がないよう、先輩の仕事を見て学び、会社に貢献できるようがんばっていきたいと思います。〔仲村〕

